

福生市立学校における英語教育の推進について

背景

自国の文化理解を前提に、国際的な視野に立ち、グローバル化の進展の中で活躍できる力を育てる。

平成 26 年度ふっさっ子未来会議報告書「すべては ふっさっ子の未来のために」(未来提言 2)

福生市が目指す英語力

- (1) 4 技能のバランスのとれた**運用力**
4 技能：「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」
- (2) 積極的に人と交流できる**コミュニケーション能力**
- (3) 日本や福生のよさについて自分の言葉で伝えられる**発信力**

平成 26 年度の取組

- (1) 慶応義塾大学との協働によるタブレットを活用した英語教育の効果検証を実施
- (2) 都立福生高等学校所属の J E T プログラムによる A L T が、小学校で指導する「ふっさっ子夢のかけはし事業」を実施
- (3) 「福生市立学校外国語活動年間指導計画 平成 27 年度版」を策定

平成 27 年度の重点：今後 5 年間の本市における英語教育の総合計画「福生市英語教育推進計画」の策定

本計画によって、福生の子どもに、自信と誇りを持たせ、グローバル化する社会においても、積極的に人とコミュニケーションが図れる資質・能力を育成する英語教育を展開する。

平成 27 年度英語教育推進事業 プロGRESS 5 Progress: 前進

プロGRESS 1 市内全小・中学校の 英語授業の充実

英語教育担当統括指導主事が**全小・中学校を訪問し、英語授業の指導・助言**を行い、授業力向上を図る。

訪問後には、授業における課題とその解決を集約した**指導ガイド**を作成する。

プロGRESS 2 J E T による A L T の 全校配置の検討

J E T プログラムを活用した中学校 1 校 1 名の**A L T のベーススクール方式による配置**について検討する。

小学校へは、中学校からの派遣により指導時数を確保する。

ベーススクール方式：
決まった学校での常駐方式

プロGRESS 3 日本英語検定協会との 連携

公費による小学校第 6 学年及び中学校第 3 学年全児童・生徒の**実用英語技能検定(英検)受験制度「英検福生モデル」**の導入について検討する。

同協会が提供するデジタル教材を活用し、**学習環境を整備**する。

プロGRESS 4 小学校外国語活動年間 指導計画の改訂

平成 26 年度に作成した「福生市立学校外国語活動年間計画」を改訂し、**低学年、中学年における活動の指導、高学年における「読むこと」「書くこと」の指導**を先行的に実施するための**年間指導計画を拡充**する。

プロGRESS 5 学校環境の英語化

小・中学校の教室表示の英語併記や英語学習ブース、国際理解コーナーの整備等、**学校環境の英語化**を実施する。

平成 28 年 1 月 30 日に**福生市立学校教育活動発表会**において、**児童・生徒の活動によって成果発表**を行う。